

2021年5月19日

株式会社国際協力銀行／株式会社日本貿易保険

JBIC・NEXIのガイドライン実施状況確認調査に関する質問への回答

(2021年4月28日付：「環境・持続社会」研究センター (JACSES)、国際環境 NGO FoE Japan、メコン・ウォッチより受領)

<JBICの実施状況確認調査に関する質問>

JBIC への質問	JBIC からの回答
1. p.6「環境ガイドラインの実施体制」②で、輸出金融案件における NEXI との協力によって、「必要な手続きの簡素化・効率化に務めている」とあるが、こうした「ワンストップショップ」のような取組みは JBIC 及び NEXI の「異議申立制度」でも行っているのか。あるいは、行なう予定はあるか。	JBIC 及び NEXI の異議申立は、要件が異なる部分もある独立した建付けの制度のため、ワンストップショップのような取組みは、特に想定しておりません。
2. 意思決定時点で ESIA レポートのドラフト版のみが存在していた案件の件数、地域、セクターを教えてください。	意思決定時点で ESIA レポートのドラフト版のみが存在していた案件は、件数は1件、地域は米州、セクターはインフラです。
3. 意思決定時点で ESIA レポートの一部のみが完成していた案件の件数、地域、セクターを教えてください。	意思決定時点で ESIA レポートの一部のみが完成していた案件は、件数は1件、地域は欧阿中東、セクターは資源です。
4. ESIA レポートに Appendix がある場合は、すべて公開されていたか。公開されていない案件の件数、地域、セクターを教えてください。	今次調査において件数等は把握しておりません。
5. 現地制度上、ESIA レポートの作成が不要とされる案件において、代替となる文書を用いて環境レビューが行われていた案件の件数、地域、セクター、環境レビューに用いた文書の名称を教えてください。	後日、回答予定。
6. ESIA レポートが作成されていない案件で他の文書を用いた場合、ESIA レポートとの同等性を判断した基準は何か。	後日、回答予定。
7. 大規模な非自発的住民移転、大規模な生計手段の喪失、先住民への影響が生じた案件のそれぞれの件数、地域、セクターを教えてください。	今次調査において大規模な非自発的住民移転または大規模な生計手段の喪失が発生または発生する可能性があると考えられた案件は、件数は12件、地域は欧阿中東(1件)及びアジア大洋州(11件)、セクターはインフラ(11件)及び産業(1件)です。また、先住民への影響が発生または発生する可能性があると考えられた案件は、件数は5件、地域は欧阿中東(1件)、アジア大洋州(3件)及び米州(1

	件)、セクターは資源(4件)及び産業(1件)です。
8. 大規模な非自発的住民移転が発生する案件中、環境レビュー時に「住民移転計画」が提出されなかった案件の件数、地域、セクターを教えてください。また、大規模な「非自発的住民移転」が発生しない場合でも、大規模な「生計手段の喪失」のみが発生する案件中、環境レビュー時に「生計回復計画」が提出されなかった案件はあったか。あった場合はその件数、地域、セクターを教えてください。	後日、回答予定。
9. p.8 でカテゴリ A 案件について、JBIC が外部専門家とともに現地実査を行い、「必要に応じて、その他現地住民等との面談も実施していたことが確認された」とあるが、該当した案件の件数、地域、セクター、実施した理由を教えてください。	後日、回答予定。
10. カテゴリ B において、ESIA レポートを入手した案件の件数、地域、セクターを教えてください。	後日、回答予定。
11. カテゴリ FI のうち、サブプロジェクトがカテゴリ A 相当になった案件の件数、地域、セクターを教えてください。	後日、回答予定。
12. 世界銀行のセーフガードポリシーとの適合性を確認した案件、IFC パフォーマンススタンダードとの適合性を確認した案件のそれぞれの件数、地域、セクターを教えてください。また、両基準いずれも適合性を確認していない案件の件数、地域、セクターを教えてください。	今次調査において件数等は把握しておりませんが、今回調査を行った全ての案件で、世銀のセーフガードポリシーまたは IFC パフォーマンススタンダードとの適合性を確認しています。
13. 他の国際金融機関が定めた基準、その他の国際的に認知された基準、日本等の先進国が定めている基準またはグッドプラクティス等をベンチマークとして参照した案件の件数、地域、セクター、参照した基準の名称を教えてください。	
14. 国際基準等との適合性確認において乖離があると判断された案件の件数、地域、セクターを教えてください。また、その場合、各案件について OECD 事務局への報告は行われたか。	後日、回答予定。
15. 年間の温室効果ガス排出量が 25,000CO ₂ 換算トンを超える案件、二酸化炭	今次調査において件数等は把握しておりません。

<p>素排出原単位 700g/kWh を越える化石燃料発電案件のそれぞれの件数、地域、セクターを教えてください。</p>	
<p>16. 「環境社会影響評価報告書等以外に」JBIC が「環境社会配慮確認のため借入人等から入手した文書」（特に住民移転計画や生計回復計画、先住民族計画）について、当該案件の件数、地域、セクターを教えてください。またそのうち、JBIC のウェブサイト「入手状況」が公開された案件の件数、地域、セクターを教えてください。同様に JBIC のウェブサイト「当該文書」が公開された案件の件数、地域、セクターを教えてください。</p>	<p>後日、回答予定。</p>
<p>17. プロジェクトの名称、国名、場所、プロジェクトの概要、セクター、カテゴリ分類及びその根拠が、JBIC のウェブサイト「公開されるまでの日数は、借入人等によるスクリーニングフォームの提出を受けた後、最短で何日、最長で何日、また平均で何日であったか。</p>	<p>後日、回答予定。</p>
<p>18. カテゴリ A 案件に係る環境社会影響評価報告書等の入手状況及び当該文書が、JBIC のウェブサイト「公開されるまでの日数は、借入人等から当該文書の提出を受けた後、最短で何日、最長で何日、また平均で何日であったか。ガイドラインの規定に基づいて貸付実行の停止を行った案件（一時的に停止したものも含む）、借入人に期限前償還を求めた案件のそれぞれの件数、地域、セクターを教えてください。</p>	<p>今次調査において把握しておりません。貸出停止・期限前償還を求めた案件は該当ありません。</p>
<p>19. p.14（1）基本的事項で「委員会の設置」について「現地制度に沿って委員会が設置されていた」とあるが、当該案件の件数、地域、セクターを教えてください。また、「現地制度上、委員会の設置が求められていない案件でも、事業者側がプロジェクトに応じた委員会を設立している案件も確認された」とあるが、当該案件の件数、地域、セクターを教えてください。ESIA レポート等の文書に代替案に係る記載がない案件の件数、地域、セクターを教えてください。</p>	<p>後日、回答予定。</p>
<p>20. 派生的・二次的な影響、累積的影響、不可分一体施設の影響を確認した案件のそれぞれの件数、地域、セクター、影響の内容を教えてください。</p>	<p>今次調査において件数等は把握しておりません。</p>

21. 「事業者によるコンサルテーションの開催が義務付けられていない案件」について、当該案件の件数、地域、セクターを教えてください。	今次調査において事業者によるコンサルテーションの開催が義務付けられていない案件は、件数は6件、地域は欧阿中東（3件）及びアジア大洋州（3件）、セクターは資源（1件）、インフラ（2件）及び産業（2件）です。
22. ステークホルダー協議が行われなかった案件の件数、地域、セクター、行われなかった理由を教えてください。	後日、回答予定。
23. 森林認証の取得の奨励が行われた案件の件数、地域、セクターを教えてください。	今次調査対象案件では商業伐採を伴う案件がないため、該当ありません。
24. 事前の補償が行われなかった案件、再取得価格に基づいた補償が支払われなかった案件について、それぞれの件数、地域、セクターを教えてください。	後日、回答予定。
25. 大規模な非自発的住民移転等が生じた案件において、以前の生活水準や収入機会、生産水準において改善または少なくとも回復できていない案件の件数、地域、セクターを教えてください。	後日、回答予定。
26. 大規模な非自発的住民移転等が生じた案件において、住民協議が行われなかった案件の件数、地域、セクターを教えてください。	後日、回答予定。
27. 大規模な非自発的住民移転が生じた案件において、住民移転計画が作成されなかった案件の件数、地域、セクターを教えてください。	後日、回答予定。
28. 用地取得はなかったとしても、大規模な生計手段の喪失が生じた案件において、生計回復計画が作成されなかった件数、地域、セクターを教えてください。	後日、回答予定。

<NEXI の実施状況確認調査に関する質問>

NEXI への質問	NEXI からの回答
29. カテゴリ分類が適切になされていたかの調査は行われたか？行われていれば、その結果を、行われていない場合はその理由を教えてください。	➤ 前回と同様の調査を実施いたしましたため、今次調査において実施しておりません。
30. p.5 で「LNG 設備などセクターに当てはまらない案件もあり、その都度関連するセクターのチェックリストを参照しつつ環境レビューを行っていた」とあるが、こうした案件の件数、地域、プロジェクトの種類（LNG 設備等）を教えてください。	➤ 今次調査において関係するチェックリストに直接該当せず、関連するセクターのチェックリストを参照しつつ環境レビューを行った案件は2件あり、地域はいずれもアジア、プロジェクトの種類は、LNG 設備、工業団地開発になります。
31. 意思決定時点で ESIA レポートのドラフト版や一部のみが完成していた案件、代替となる文書を用いて環境レビューが行われていた案件のそれぞれの件数、地域、セクターを教えてください。他の文書を用いた場合、ESIA レポートとの同等性を判断した基準は何か。	➤ 今次調査において ESIA レポートの一部のみ完成していた案件が1件あり、地域は欧州・CIS、セクターは資源となります。
32. ESIA レポートに Appendix がある場合は、すべて公開されていたか。公開されていない案件の件数、地域、セクターを教えてください。	➤ 今次調査において件数等は把握しておりません。
33. 世界銀行のセーフガードポリシーとの適合性を確認した案件、IFC パフォーマンススタンダードとの適合性を確認した案件のそれぞれの件数、地域、セクターを教えてください。	➤ 今次調査において件数等は把握しておりませんが、今回調査を行った全ての案件で、世銀のセーフガードポリシーまたは IFC パフォーマンススタンダードとの適合性を確認しています。
34. 他の国際金融機関が定めた基準、その他の国際的に認知された基準、日本等の先進国が定めている基準またはグッドプラクティス等をベンチマークとして参照した案件の件数、地域、セクター、参照した基準の名称を教えてください。	
35. 国際基準等との適合性確認において乖離があると判断された案件の件数、地域、セクターを教えてください。また、その場合、OECD 事務局への報告は行われたか。	➤ 後日、回答予定。
36. 年間の温室効果ガス排出量が 25,000CO ₂ 換算トンを超える案件、二酸化炭素排出原単位 700g/kWh を越える化石燃料発電案件のそれぞれの件数、地域、セクターを教えてください。	➤ 今次調査において件数等は把握しておりません。

37. 派生的・二次的な影響、累積的影響、不可分一体施設の影響を確認した案件のそれぞれの件数、地域、セクター、影響の内容を教えてください。	➤ 今次調査において件数等は把握しておりません。
38. 森林認証の取得の奨励が行われた案件の件数、地域、セクターを教えてください。	➤ 今回の調査対象案件では商業伐採を伴う案件がないため、該当ありません。
39. 事前の補償が行われなかった案件、再取得価格に基づいた補償が支払われなかった案件の件数、地域、セクターを教えてください。	➤ 後日、回答予定。